

何世代にもわたって働けるような職場づくりを目指し、人材育成や属人化の解消を推進するアクションプランを策定。やるべきことを明確にし、全社でDXを推進。

株式会社ロジ・サイエンス				https://logiscience.jp/	
本社所在地	出雲市浜町102	資本金	2,000万円	事業概要	各種基板製造、装置組立配線
代表者名	三原一郎	従業員数	80名		
設立年	1989年	業種	製造業		

背景

- 月によって売上が変動することを解消するためには、新規顧客開拓が必要だと考えている。
- 一方で、社内では従業員の高齢化が進んでおり、製品品質を維持・向上させるためには、高齢従業員の技術を体系的に伝承し、若手社員のスキルアップを図っていくことが求められている。
- 若手社員のスキルアップとともに、電子部品等の情報整理、顧客情報のデータベース化、倉庫在庫の可視化を行い、経験の浅い社員でも必要な情報を容易に調べ理解できる環境を構築することを通じて、市場の短納期化ニーズへ対応し、新規顧客開拓を実現したい。
- 若手社員にとっても働きやすい環境を構築し、何世代にもわたって従業員が働けるような職場にしていきたいと考えている。

計画の骨子

目指す姿と目標値の設定

- ▶ 現場業務やマネジメントにおける問題点を洗い出し、これらの問題点を解決することを通じて「受注増大」「働き甲斐のある職場環境」「従業員の技術の平準化」を目指すこととした。
- ▶ それぞれの目指す姿に対して、3年後の定量的目標値を設定した。

取組施策のスケジュール化

- ▶ 目指す姿を実現するために、「業務効率化」「人材育成」「属人化の解消」を取組施策に掲げた。
- ▶ 「業務効率化」に向けてはIT担当者の設置や業務プロセスの見直しを図るなど、取組施策ごとに取り組むべきアクションを整理し、それらをスケジュールに落とし込んだ。